

社協だより

いずも

社会福祉法人
出雲市社会福祉協議会

IZUMO

つながる ひろがる
ささえあう

vol.

138

1月・
2月号

令和4年2月18日発行



特集

いつか 誰かのために

TOPIC!

ボランティア仲間募集中！
歳末たすけあい事業を実施しました
地域共生社会の実現を目指して

- ・特殊詐欺にご注意ください！
- ・赤い羽根共同募金令和5年度助成事業の募集
- ・心配ごと、悩みごと相談の中止について
- ・災害義援金のお知らせ
- ・ご寄附ありがとうございます
- ・フードドライブ第4弾お礼とご報告

特集

いつか 誰かのために



すぎはら いっぺい
杉原 一平さん

平田町でシエルターや子ども食堂の「わくわく食堂」に取り組まれています。
その活動への思いをうかがいました。

わくわく食堂

- 開催日…月2回・平日の夕方
- 場所…平田ふれんどリーハウス
- 対象…子育て世帯
- 費用…子ども100円・大人200円



ホームページはこちら

自分たちができることをできる範囲で

「人のために動き、助けることは自分にとって自然なことでした」と話す杉原さん。宗教家として活動するなか、ホームレス生活をしていた男性からのSOSをきっかけに6年前から独自にシエルター（一時保護施設）を始め、生活困窮等の生きづらさを抱える方が生活を立て直すまでをサポートしています。「もし目の前にいるのが自分の家族だったら…と想像するんです。手を差し伸べずにはいられませんよね。誰も取り残さないために自分たちにできることをできる範囲でしよう！という気持ちで今日まで動いてきました」と話します。

また、地域に求められている活動を模索し、出雲市社会福祉協議会（以下、社協）へ出向いて地域の困りごとをリサーチ。今では、子ども食堂の「わくわく食堂」や社協が行うフードドライブへの寄贈やボランティア活動に協力するなど活動の幅を広げています。



子育て支援と フードロス削減を 目指して

子育て世帯を応援するために、わくわく食堂を始めたものの、子ども食堂＝貧困のイメージが支援を必要とする方の利用を遠ざけているように感じ頭を悩ませたそう。「助けられる側になることに抵抗を感じる方もいると思います。イメージを変えるためにSNS等を使ってフードロス削減にご協力を！」と呼び掛けました。受け取られた方はいわば食べるボランティアさん。〃ご協力ありがとうございます」と感謝を伝え、お互

いに対等な関係づくりを大切にしています」と杉原さんは話します。また、わくわく食堂になくてもならないのが心強い協力者の皆さん。食材の提供や調理スタッフ等で活動を支えています。地域の子育て世帯とつながる民生委員をはじめ、地元のために動きたい方、以前わくわく食堂を利用された方も活躍中です。「こんにちは！たくさん食べてね！」の元気な声で受け取られた方も笑顔に。協力者の皆さんの〃活動がとにかく楽しい！〃という気持ちがあたたかい空間を作っています。

今後の取組について、「開催頻度や食数を増やす、配達をする等

目指すところには程遠く
発展途上です。自分でできる活動には限界があるので地域全体に取組が広がるというですね。いつか子ども食堂がなくてもいい社会になるまでは必要な取組だと思っています。これからは、自分が広告塔となってPRし、立ち上げ支援もしていきたいですね。」と話します。

助けられる側から 助ける側へ

シェルターやわくわく食堂の活動を通し、どこにもつながっていない方、制度に結びつかない方、生きづらさを抱えた方と出会ってきた杉原さん。コロナ禍により孤独や孤立が叫ばれ〃居場所〃の重要性を再確認したそうです。「ニュース等を見ていると罪を犯す人の背景にも生きづらさを感じます。出会う人が違えば人生が変わっていたのではと考えさせられました。自分が開いているこの場所が、どうしようもなくなった時の拠り所になれるといいですね」と話します。「シェルターには、生活に行き詰まり歩き方が分からなくなった方が多いです。共に過ごす中で考え方や視野を広げられ

るような関わりを続けています。次第に入居者同士でつながりが生まれ、支え合う姿を見るとこちらもうれしいですね。いつか一人で歩けるようになり、次は誰かを助ける側になってもらえたらこれ以上のことはありません」と一人ひとりの未来を願います。

〃誰一人取り残さない〃という強い思いを持ちながら、自分のできることをできる範囲で続ける杉原さん。背伸びしない自然体の福祉活動に期待が寄せられています。



ボランティア仲間募集中!

市内では様々なボランティア団体が活動されています。

「なにか始めたい」とお考えの方、
一緒にボランティアしませんか?

*お問合せは各団体へご連絡ください。

誰もが安心して暮らせるように

手話を学んで楽しく交流しませんか

障がいの有無に関わらず共に生活できる地域社会を目指して、手話を学び、聴覚障がい者との交流を行っています。

- 団体名：手話サークルつつじ会
- 日時：夜の部 毎週火曜日 19:30~20:30
昼の部 毎週水曜日 13:30~15:00
※新型コロナ感染拡大状況により変更もあります。
- 場所：荘原コミュニティーセンター（斐川町荘原3835）
- 問合せ先：☎・FAX 72-1496
- 担当：昌子 誠



点字を書いてみませんか?

視覚に障がいのある方で、点字を必要とする方への文字を書いてみませんか。まず1回からお待ちしています。

- 団体名：出雲市アイアイ会
- 場所：出雲市社会福祉センター（今市町543）
- 問合せ先：☎23-5331
- 担当：森山 陽生



外国人の日本語学習をお手伝いするボランティア

市内に住む外国人に、生活に必要な日本語を学ぶためのお手伝いをしています。活動は全て日本語で行います。

- 団体名：日本語ボランティアゆうわ
- 日時：毎週火曜日 10:00~12:00（8月と年末年始は休み）
- 場所：出雲市社会福祉センター（今市町543）
- 問合せ先：出雲市社会福祉協議会地域福祉課
☎23-3781 FAX 20-7733



患者さんの安心づくりのために

難病ボランティア会員募集

難病患者・家族の会の集まりでの支援や機関誌発行作業のお手伝いをしています。寄り添う活動です。

- 団体名：サークル「ありんこ」
- 日時：活動により異なります。定例会は第2火曜日13:30~14:30
- 場所：出雲保健所(塩冶町223-1)
- 問合せ：しまね難病相談支援センター(ヘルスサイエンスセンター島根内)
☎24-8510 FAX 22-9353

県立中央病院ボランティア募集

病院内の案内、車イス利用者への介助、入院案内等主に玄関ホールでの患者さんへの対応です。

- 団体名：病院ボランティア「ハーモニー」
- 日時：月曜日~金曜日 9:00~12:00又は13:00~16:00
ご都合の良い時間(不定期も可)
- 場所：島根県立中央病院
- 問合せ：島根県立中央病院入退院支援・地域医療連携センター
☎30-6500
FAX 30-6508
- 担当：病院ボランティア担当者



島根大学病院ボランティア募集

玄関ホールにて、院内施設の案内、外来受付時の補助、車イス利用の患者さんの移動介助などを行っています。

- 団体名：島根大学病院ボランティア
- 日時：月曜日~金曜日 8:30~17:00のうちご都合の良い時間
[祝日、年末年始(12月29日~1月3日)を除く]
- 場所：島根大学医学部附属病院(塩冶町89-1)
- 問合せ：島根大学医学部医療サービス課
☎20-2068 FAX 20-2063
- 担当：病院ボランティア担当者



好きなことでボランティア

一緒に音楽を楽しみませんか？

えくぼは【音楽で笑顔を届けます】をモットーに活動しているグループです。活動仲間を募集中です。

- 団体名：えくぼ
- 日時：毎週水曜日 18:30~21:00
- 場所：えくぼスタジオ(山望詩)(武志町557-13)
- 対象：吹奏楽等の経験者で管楽器やピアノの演奏ができる方
- 費用：月額会費500円
- 問合せ：☎・FAX 62-3539
- 担当：荒木 仁



あなたも収集ボランティアをしませんか

収集ボランティア活動の一つとして、書き損じハガキ、使用済みの切手、バルマーク等を集めています。

- 団体名：出雲市総合ボランティアセンター
- 日時：年中無休 9:00~18:00(年末年始を除く)
- 場所：出雲市総合ボランティアセンター(松寄下町703-1)
- 問合せ：☎21-5400 FAX21-1831



出雲科学館ボランティア募集

ものづくりや実験教室の補助、除草作業など、出雲科学館の活動にご協力いただける方を募集しています。

- 団体名：出雲科学館
- 日時：9:30~17:30
※休館日は毎週月曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
- 場所：出雲科学館(今市町1900-2)
- 問合せ：☎25-1500 FAX24-8383
- 担当：今岡 良仁

平田おもちゃの病院受付係おもちゃのお医者

おもちゃの修理箇所の受付です。男女問いません。また、おもちゃの修理が好きな方、直った時の充実感を共にしませんか。

- 団体名：平田おもちゃの病院
- 日時：第1土曜日10:00~12:00
- 場所：ひらた子育て支援センター(平田町2112)
- 問合せ：☎090-1688-9193
- 担当：原 慎二



歳末たすけあい事業を実施しました

12月から1月にかけて各地域で高齢者や障がいのある方、子どもなど支援を必要とする方があたたかいお正月を迎えられるように歳末たすけあい事業を実施しました。

赤い羽根共同募金の歳末たすけあい運動に募金をいただいた方、事業に関わっていただいた子ども達やボランティアの方、民生委員児童委員や福祉委員、地区社会福祉協議会、関係団体など皆さまのあたたかいお気持ちがたくさんの笑顔と「ありがとう」を生みました。その取組の一部をご紹介します。

庭木の剪定



多伎地域

家屋の小修繕



平田建築組合青年部様



出雲建築組合様

見守り訪問



湖陵地域



大社地域

高齢者世帯へ年賀状をお届けしました



斐川地域



多伎地域



地域共生社会の実現を目指して

出雲市社会福祉協議会では、出雲市とともに、国が推進する地域共生社会の実現を目指すための体制整備事業（重層的支援体制整備事業）として、「属性を問わない相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施する新たな「出雲市福祉総合相談支援事業」を進めています。

この事業は、既存の福祉相談窓口を最大限活用し、属性を問わず本人やその世帯が抱える地域生活課題を断らず包括的に受けとめ、複雑化・複合化した支援ニーズに対し柔軟に対応できる相談支援を行うこととし、単独の相談支援事業者では解決が難しい場合、適切な相談支援事業者や各種支援機関との連携を図りながら支援を行います。

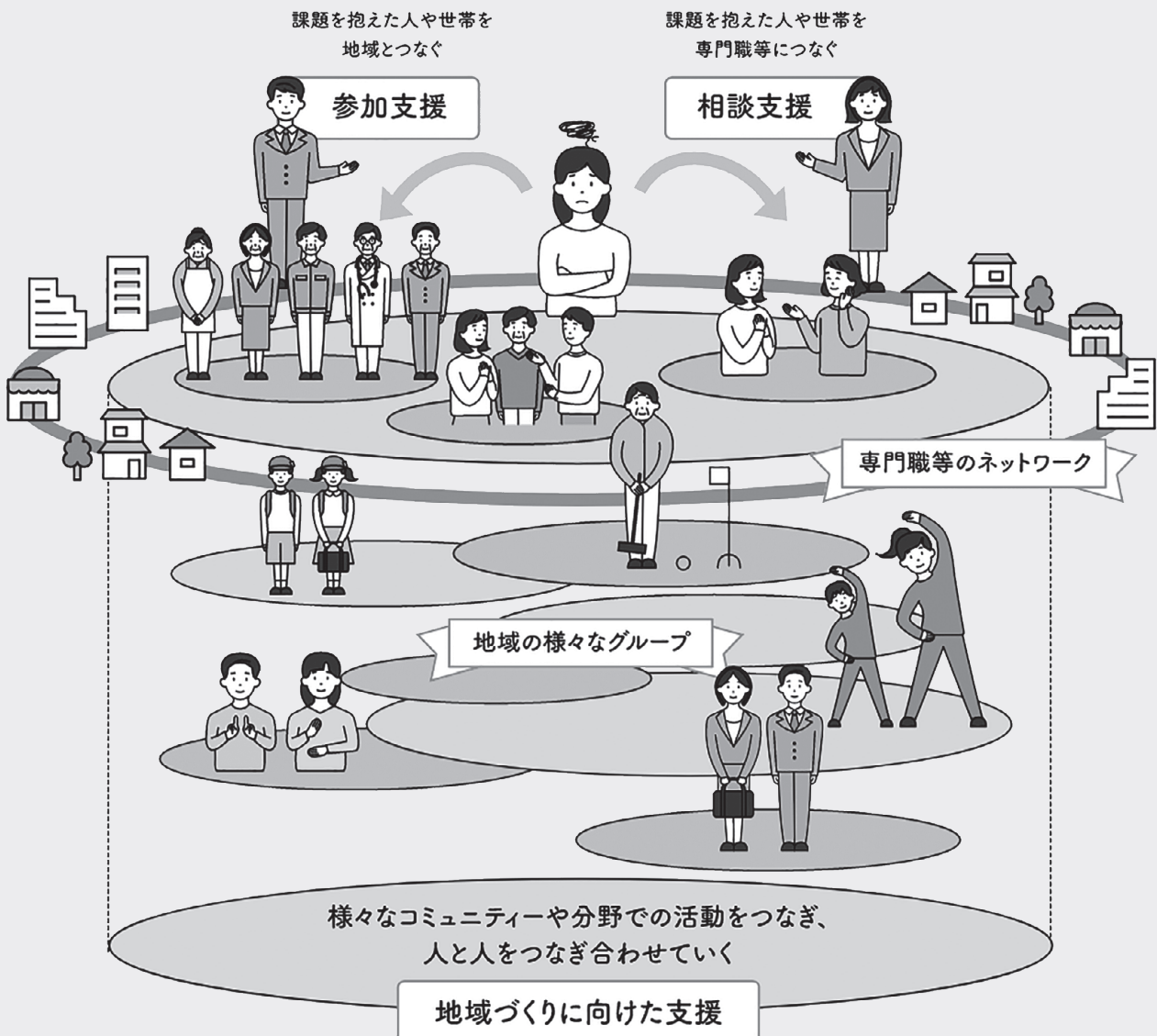
今後、地域において「支える」「支えられる」といった関係性を超えて、一人ひとりが多様な役割をもち参加の機会や地域での助け合いの関係性が生まれるように支援を行います。

また、世代や属性、国籍を超えた多様なかかわりを通じて、地域への意識と、暮らしや文化、価値観の多様性を受け入れる意識を育む社会を推進します。

そして、だれもが地域において孤立することなく、安心して暮らすことのできる「地域共生社会」の実現を目指しています。

〈重層的支援体制整備事業イメージ図〉

市町村全体がチームになり、3つの支援を一体的に実現する



(出典：厚生労働省 地域共生社会のポータルサイトより)



特殊詐欺にご注意ください!

出雲市内で市役所職員を名乗る二セ電話が多発!
65～69歳女性に被害が集中!



- 「払い戻し金がある」「金融機関へ行け」は詐欺!
- ATMでの通話は危険!
- 家庭・職場・ご近所でお互いに声を掛け合い、被害を防ぎましょう!

緊急時は
110番!



困った時の相談先

出雲警察署 ☎ 24-0110
出雲市役所 生活・消費相談センター ☎ 21-6682

赤い羽根共同募金 令和5年度助成事業の募集

赤い羽根共同募金は、福祉活動の資金を必要としている団体からの申請に基づいて目標額を定め、募金活動を行う計画募金です。

令和5年度の助成事業募集については、令和4年4月初旬に島根県共同募金会のホームページに掲載されます。助成事業の申請受付時期は例年4月から5月31日までです。

ぜひ、ご活用ください。

対象事業

社会福祉を目的とした事業・活動
社会福祉施設の整備、機器・車両等の購入等

問合せ・申込先

島根県共同募金会 ☎ 0852-32-5977
島根県共同募金会出雲市共同募金委員会
(事務局：出雲市社会福祉協議会総務課内) ☎ 23-3781

心配ごと、悩みごと 相談の中止について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため当面の間、一般相談は中止します。仕事のこと、生活のことなどの困りごとについて、随時、職員が相談に応じます。

また、オンライン福祉相談も行っております。ご自宅からオンラインで対面相談ができますので、詳しくはホームページをご覧ください

問合せ先/生活支援課 ☎ 23-3790

災害義援金のお知らせ

義援金の名称	送金額(1月10日現在)	受付期間
平成30年7月豪雨災害義援金 ※現在の配分先：岡山県、広島県、愛媛県	これまでの送金額 2,083,835円	令和4年6月30日まで
令和2年7月豪雨災害義援金 ※現在の配分先：福岡県、熊本県	これまでの送金額 1,214,183円	令和4年3月31日まで
令和3年7月大雨災害義援金 ※現在の配分先：広島県	最終送金累計額 66,248円	受付終了
令和3年台風第9号等大雨災害義援金 ※現在の配分先：青森県	最終送金累計額 1,299円	受付終了
令和3年8月大雨災害義援金 ※現在の配分先：福岡県、佐賀県、長野県	これまでの送金額 630,000円	令和4年3月31日まで
令和3年長野県茅野市土石流災害義援金		令和4年3月31日まで

あなたがいて支援
ありがとうございます。



日本赤十字キャラクター

ハートちゃん

「令和3年7月島根県大雨災害義援金」第2次配分(最終配分)の決定について

令和3年7月の大雨災害により被災された島根県内の方々を支援するために募集した義援金について「令和3年7月島根県大雨災害義援金」配分委員会が開催され、出雲市への第2次配分額は14,099,867円に決定しました。この義援金は出雲市を通じ被災された方々へ届けられます。

問合せ先/日本赤十字社島根県支部出雲市地区 (事務局 出雲市社会福祉協議会 本所・各支所)



ご寄附 ありがとうございます

令和3年11月11日～令和4年1月10日受付分（敬称略）

*出雲市社会福祉協議会ではご寄附いただいた方のご意志を尊重し、氏名等を掲載しています。なお、金額は掲載しませんのでご了承ください。

一般寄付

<団体>

(株)金山コンサルティング会計
生長の家白鳩会島根教区連合会
(フードドライブ事業活用として)
臨済宗妙心寺派山陰西教区如水会
(歳末おかげさま托鉢寄付として)
伊波野コミュニティセンターチューリップの会
(フードドライブ事業活用として)
斐川ライオンズクラブ

見舞返し

<平田>

塩津町 松村 照正

香典・玉串料・お花料等返し

()内は故人

<出雲>

今市町 村尾 幸紀(律江)
今市町 明顕寺(鈴木 恭之)
大津町 大國 稔(智)
大津朝倉 板倉 一正(房子)
塩治町 高橋 嘉夫(朝代)
古志町 勝部 祐治(洋一)
古志町 今岡 章一郎(瑞枝)
下横町 福代 勝(信江)
渡橋町 佐藤 和子(欣弘)
渡橋町 岡 秀紀(淑雄)
里方町 大野 和子(努)
平野町 椿 美栄子(弘夫)
中野保北 山本 伸行(要市)
馬木町 永田 仁志(律郎)
見々町 渡部 秋吉(正巳)

知井宮町 秦 孝志(恵子)
荒茅町 飯塚 裕子(務)

<平田>

平田町 矢野 功(美代子)
平田町 宮崎 真理子(岡 義木)
平田町 持田 俊司(紀美江)
平田町 柳楽 智里(高橋 信夫)
平田町 金山 司信(眞藏)
西平田町 原 悦子(邦臣)
西平田町 原 幸司(宏子)
灘分町 西尾 朋秀(文恵)
灘分町 荒木 稔(八重子)
灘分町 土江 忍(馨)
灘分町 坂本 泰弘(匡)
灘分町 福田 洋一(稔)
国富町 飯塚 孝夫(良吉)
国富町 岡 弘美(夏子)
万田町 安食 生治(光代)
奥宇賀町 荒木 克之(國夫)
別所町 松浦 忍(進)
東郷町 福岡 知行(良知)
野石谷町 岡 耕治(誠)
上岡田町 西尾 昭弘(カチ代)
上岡田町 西尾 宗人(宏)
多久町 山根 敏子(河原 田鶴子)
園 町 吾郷 浩樹(満徳)
園 町 渡部 広教(修)
園 町 坂本 豪(年江)
鹿園寺町 吾郷 佳昭(昌美)
鹿園寺町 立石 慎一(武道)
小津町 大坂 誠(善夫)
小津町 川瀬 道人(カヨコ)
十六島町 吉川 彰次(玉枝)
塩津町 松村 尚明(忠行)
三津町 来海 秀樹(原 チヨエ)

三津町 福田 稔(カツエ)
小伊津町 熱田 重代(一男)
坂浦町 釜屋 恭一(美恵子)
地合町 佐藤 幸一(昇)
美野町 錦織 陽子(貞夫)

<佐田>

反 辺 安食 一成(光子)
反 辺 伊藤 貢(節子)
一窪田 山本 隆行(ヤスコ)
下橋波 三島 伸之(多喜子)
東 村 一ノ渡 実(豊子)

<多伎>

奥田儀 永井 勉(川上 愛子)
口田儀 和田 信男(茂子)
口田儀 田中 悦郎(時次)
久 村 柳楽 厚夫(和子)

<湖陵>

三 部 宇原 功(禮子)
二 部 森山 猛雄(君枝)
二 部 金山 陽治(布野 美津子)
大 池 野中 和子(英吉)
板 津 原 利弘(秀司)
差 海 桑原 廣美(富士夫)
差 海 原 淳哉(敬二)

<大社>

遙 堪 松井 義巳(富榮)
中荒木 小村 芳弘(シメ)
北荒木 江角 美由紀(手銭 秋子)
北荒木 戸田 芳子(紀隆)
杵築西 三原 修一(朋彦)
杵築西 桑本 吉明(修吉)
杵築西 春木 正人(カジ子)

杵築北 中筋 仁志(ヨシエ)

<斐川>

学 頭 長瀬 恭次(淳子)
学 頭 高橋 賀寿雄(満里江)
莊 原 錦織 栄一(友江)
出 西 中島 勉(政雄)
併 川 深津 孝(孝充)
併 川 佐野 和江(要)
富 村 飯塚 寿則(清二)
上直江 三谷 敏美(義雄)
上直江 北村 守(隆二)
上直江 清水 辰男(操)
直 江 伊藤 千加子(持田 邦雄)
直 江 中島 幸美(二三子)
福 富 兒玉 透(弘美)
中 州 金山 勝美(房子)
中 州 三宅 辰夫(津枝子)
三分市 湯原 浩孝(孝一)
三分市 曾田 健次(錦織 ヨシコ)

匿名寄付

21件

ご寄贈

高松町 中島 陽二

<団体>

出雲西地区郵便局長婦人会出雲第三部会

皆さまからのご寄附は、市内で福祉活動を行う団体及び
各地区社会福祉協議会への助成などに使わせていただいております。

●出雲市社会福祉協議会に対する寄附は、住民税と所得税の控除対象になります。また、寄附者が法人の場合には、損金算入の制度が利用できます。

【例】出雲市にお住まいの方が本会へ50,000円の寄附をされた場合

※税額控除を選択した場合

〔1〕所得税 (50,000円 - 2,000円) × 40% = 19,200円

〔2〕住民税 (50,000円 - 2,000円) × 10% = 4,800円

〔1〕 + 〔2〕 = 24,000円 …… 税額控除額となります。

※一例であり、個々のケースにより控除額は変わります。詳しくは税務署等へお問い合わせください。

●「地区の社会福祉協議会へ寄附をしたが、市の社協だよりに掲載されていない」とのお問い合わせにつきまして、本会と各地区の社会福祉協議会は地域福祉の推進におけるパートナーであり連携して事業を行っておりますが、別の団体であることから、各地区社会福祉協議会に対する寄附はこの紙面に掲載しておりません。ご了承ください。



フードドライブ第4弾 お礼とご報告



12月11日に4回目のフードドライブを実施し、必要とされる方へ食品や日用品をお渡ししました。市民、企業、団体等多くの皆さまには、多大なご協力をいただきありがとうございました。受け取られた方からはそれぞれにお礼の言葉があり、皆さまのあたたかいお気持ちをお届けすることができました。



事前準備や当日ボランティアの協力、あたたかい応援メッセージをありがとうございました！



食品・日用品をぎっしり詰めてお渡しし、お米も喜ばれました。

彩り鮮やかなちらし寿司やおさがりマルシェで皆さん笑顔に！



ありがとうメッセージ

シングルマザーになりコロナの関係で仕事も辞めることになり小さい子供二人抱えてどうしようと凄く悩んでいました。予想よりも食料が多くほんとに有難いです。これで子供たちにご飯を食べさせることができます。寄付して頂いた皆様ほんとにありがとうございます！！

頂いた物の中にホットケーキミックスがありました。子供たちも大喜びで『おいしい!!』と可愛い笑顔でいってくれました。誰もが厳しい毎日を乗り越えているなかで助け合いの気持ちで食品などを寄贈して下さい方がいてくれて我が家は幸せな時間をすごせています。

頂いた紙の応援メッセージを見た時一人じゃないんだなと、涙が出たのと同時にまた頑張ろう!!と、思えました。ひとつひとつを大切にに使わせて頂きます。ありがとうございました。

※赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しました。



出雲市社会福祉協議会連絡先

〈窓口対応〉 平日 8:30~17:15



本 所 / 〒693-0001 出雲市今市町543 ☑ fukushi@izumoshakyo.jp ホームページ <https://www.izumoshakyo.jp/>
 本 所 / ☎23-3781 FAX20-7733 平田支所 / ☎63-4624 FAX63-5011 佐田支所 / ☎84-0131 FAX84-9034
 多伎支所 / ☎86-2331 FAX86-2351 湖陵支所 / ☎43-2310 FAX43-2226 大社支所 / ☎53-3196 FAX53-6053
 斐川支所 / ☎73-9330 FAX72-4068

いずも権利擁護センター ☎25-0955 FAX20-7733 **生活支援課** ☎23-3790 FAX20-7733

高齢者あんしん支援センター

出 雲 / ☎25-0707 FAX25-0901 平 田 / ☎63-8200 FAX63-5011 佐 田 / ☎84-0019 FAX84-9034
 多 伎 / ☎86-7122 FAX86-2351 湖 陵 / ☎43-7611 FAX43-2226 大 社 / ☎53-3232 FAX53-6053
 斐 川 / ☎73-9125 FAX72-4068

